



R.I. 第2620地区 静岡第1グループ
三島西ロータリークラブ

週報

第2214号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹
TEL(055)975-3210
会長 千葉 慎二 幹事 三田 明宏



広重版画より 三島 朝霧

第2284回例会

2020.8.13晴

司 会 古屋英将君

ロータリーソング 「我等の生業」
指揮 秋山恭亮君

会長挨拶 会長 千葉慎二君

例年でしたら明後日からの大社のお祭り・三嶋大祭りの準備で、街のあちこちから『しゃぎり』の練習の音が聞こえ、大通りには出店する露店の設営風景が見られるものですが、今年は新型コロナウイルスのために全く『いつもと違う夏』の様子です。ご多忙の中、そしてお暑い中にご足労戴きましたガバナー補佐の長友様、事務局の原田様には、心より感謝と歓迎の意を表し申し上げます。

緊急事態宣言が発出されてから4ヶ月が経っても一旦は収束しかけたはずの新型コロナの感染は引き続き増加しており、経済優先へと完全に舵を切るのをためらわずにはいられない状況が続いております。つくづく何とも厄介なウイルスです。世界各国の対応の規模などを考えるとこの厄介さは途轍もなく大きく深刻なのだろうと考えずにはいられません。それぞれの国家の経済を犠牲にしてまでも、世界中がこぞってコロナ対策を優先するような状況です。我が国において、これまでの緊急経済対策はリーマンショック時の60兆円弱が飛びぬけて規模の大きいものでしたが、今回は200兆円を超える規模。近年の国家の歳出予算が100兆円強、一般会計税収総額が60兆円前後であることを考えると、空恐ろしいほど破格の規模であることが判りますし、欧米も似たような傾向にあります。更に政府の破格の経済対策を支えるのが各国中央銀行による空前の低金利政策と国債や市場の金融商品を際限なく買い込むこれまた空前の緩和策です。今回の新型コロナ対策を口実にした、中央銀行潰し、国際金融システム破壊が目論まれているといった、まるでハリウッドのサスペンス巨編のような陰謀説が一部でまことしやかに囁かれる原因にもなっています。

新型コロナ騒動も想定外の事象でしたが、それに続く不況の深刻化・長期化や金融の混乱も頭の片隅にほんのちよっぴり置いておくのが良いかもしれません。杞憂でありますように。

“こんにちは、ようこそ”

ゲスト 長友範充第1グループガバナー補佐
原田精治ガバナー補佐事務局
(伊豆中央RC)

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	42/47	89.36%	43/47	91.49%
今回	35/48	72.92%	会員総数	51名

欠席者 秋元君、宇江喜君、桐部君、窪田君、西川君、橋本君、花房君、原君、藤江君、松本君、桃瀬君、森藤君、和田君

幹事報告

幹事 三田明宏君

1. 8月行事予定

① 13日(木) 呉竹 夜間例会 卓話: 秋山恭亮君
ガバナー補佐訪問

② 27日(木) 呉竹 12:30例会 卓話 澤田 稔君

2. 9月行事予定

① 3日(木) 呉竹 12:30例会 ロータリーの友月間
卓話: クラブ広報委員長 遠藤 眞道君

② 10日(木) 呉竹 夜間例会 卓話: 西川洋司君を
卓話: 衆議院議員 吉川たける氏

③ 17日(木) 呉竹 12:30例会 ガバナー公式訪問

3. 理事役員会報告

① 8月第2例会にて、町野 暉君の入会式を行いました。所属委員会は国際奉仕委員会となります。

② 9月第2例会(夜間例会)の卓話は、西川洋司君の予定でしたが、変更させていただきます。

卓話者は、衆議院議員・吉川たける氏となります。承認済みです。

2020~2021年度
国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク

ロータリーは、機会の扉を開く

スマイルボックス

- ◆ 遠藤(正)君、みしまプラザホテルで楽しい研修会ができました。室伏さんありがとうございました。
- ◆ 室伏君、遠藤正幸さん、先日は社内研修のお手伝いをさせて頂きありがとうございました。3密を最大限に気を付けてお迎えいたしました。
- ◆ 諏訪部(敏)君、千葉会長、使い古したマスクありがとうございました。
- ◆ 野田君、コロナのお蔭で、どこにも行かず毎日自宅で映画鑑賞です。これもまた楽しからずやですね。

ガバナー補佐挨拶



静岡第1グループガバナー補佐
長友範充君
本年度静岡第1グループガバナー補佐を務めさせていただきます、伊豆中央RCの長友範充、そして事務局の原田精治です。宜しくお願ひ致します。

本年度は準備段階で新型コロナによる自粛があり、会長・幹事をはじめ会員の皆様方は本年度の準備に本当にご苦労されたこととお察いたします。

また、地区・ガバナーの方針を伝えるためのPETS及び地区研修協議会も中止となりましたので、ここでRIの方針、また地区方針・目標として静岡第1グループについて簡単に説明をさせていただきます。

本年度のホルガー・クナークRI会長は「ロータリーは機会の扉を開く」をテーマとされ「ロータリーとは、クラブに入会するというだけでなく、無限の機会への招待です」と、世界に変化を生むためにロータリーがもたらす多くの機会を生かすよう呼びかけられました。

また、本年度2620地区萩原ガバナーはテーマを「ロータリーの心と本質を理解し、すべての機会をとらえよう」とされ、4つの運営方針、7つの地区目標を示されています。これらの方針・目標をご熟読され、実現に向けてのご協力をお願いいたします。

当静岡第1グループについては、初代西原ガバナー補佐また昨年度山本ガバナー補佐のご尽力により、交流も増え大変まとまっています。今年度はさらに交流と情報交換を進め、近隣やグループ内のクラブが協力して地域の課題を解決したり、共同で事業を行っていただけるようなグループを目指していきたいと考えます。

増強は喫緊の課題です。今年度はグループとして3.5%の純増を依頼されています。各クラブ自身の増強はもちろんですが、できればグループ内他クラブへの会員候補者推薦もお願いいたします。

本年度は今後もコロナの影響が予測されます。第1グループの運営も臨機応変に対応していく予定ですが、クラブ運営にも柔軟性と十分な危機管理をお願いし、あわせて地区及び静岡第1グループへのご支援・ご協力をお願いいたします。

おめでとう

入会記念日 鈴木(正)君
奥様誕生日 古屋君、内田君
結婚記念日 古屋君

卓話

私の人生

秋山恭亮君

昭和52年1月26日 誕生日(現在43歳)
妻、長女(高1)、次女三女(小5・双子)の5人家族。
三島東海理機という学校教材卸業を経営。
10年前に三島市新谷に自宅を建て、地域活動・PTA活動に協力。

先祖代々三島市栄町に拙宅を構えておりましたが、幼少期に家業の都合で沼津市に移り住みました。家業は小中学校の教材(主に技術・家庭科実習教材)を扱っており、当時は取引実績のなかった沼津市の公立学校との取引をするためだったと父には聞いております。

私は香貫小学校・沼津第三中学校・沼津東高校と沼津で過ごし、大学入学時に上京しました。中央大学商学部に入學し、当時は公認会計士を目指しておりましたが、あえなく2年で勉学に挫折し、その後は卒業まで麻雀と酒が中心の生活にシフトしてしまいました。ですが、この大学の4年間でできた友人・人脈は他では得難いものであり、贅沢な人生のモラトリアム期間だと今では思っています。

卒業後、すぐには家業に入らず就職をしました。今ではもうその事業部はありませんが、全国展開している会社で着物や宝石を販売する仕事をしていました。当時はブラック企業という言葉すらない時代でしたが、「これぞまさにブラック」という勤務状態でした。プライベートな時間などほとんど取れないような状態でしたが、不思議なものである女性とお付き合いできることとなり、25歳の時には結婚することが出来ました。それが今の妻です。

その後、27歳の時に長女に恵まれ、28歳で家業を継ぐべく沼津に戻りました。修行のため2年間横浜の同業者に丁稚奉公をし、30歳の時にやっと三島に戻り(数年ほどアパート住まい)、先祖代々住んできた地へ戻って来ることができたこととなります。

32歳の時に双子の二女三女が産まれました。この頃から、様々な頼まれごとが増えたように思います。同業者の組合、地域の自治会、PTA、防災など、頼まれれば基本的には断らないようにしていました。

今は、三島西ロータリーにも入れていただき、「頼まれごとを断らなかつたから、成長できた」と考えています。皆様と充実したロータリー活動を楽しんでいきたいと思っています。今後とも、ぜひよろしくお願ひいたします。

※新会員紹介は次週に掲載します。(週報担当:赤池克斗)

三島西RCテーマ

ホップ、ステップ
新たな飛躍に向けて足下を見つめてみよう